

## 平成 29 年度継続課題に係る継続評価書

研究機関 : パナソニック(株)、日本電信電話(株)、(国研)情報通信研究機構、パナソニックソリューションテクノロジー(株)、(株)KDDI総合研究所、(株)みらい翻訳

研究開発課題 : グローバルコミュニケーション計画の推進 -多言語音声翻訳技術の研究開発及び社会実証- I.多言語音声翻訳技術の研究開発

研究開発期間 : 平成 27 ~ 31 年度

代表研究責任者 : 石黒 敬三

■ 総合評価 : 適

(評価点 15 点 / 25 点中)

### (総論)

実績のある機関による信頼できる体制で、商用化に向けた実証実験を実施しており、次年度以降も十分な成果が期待できる。

各技術課題については十分な成果が出ているため、次年度以降は共通プラットフォームに実装して運用することを見据えて、現時点で想定できるいろいろな場面で社会実証を行いながら、実証分野ごとに必要な技術の特定を期待したい。

### (コメント)

- 5つの分野の総合評価確立に向けてのプロセスを提示してほしい。
- 商用化に向けた実証実験として、十分な成果が期待できる。
- 共通プラットフォームに加えて、各ドメインで必要な技術が何であるかを、分かりやすく整理して欲しい。
- 社会実証については、現時点で想定できるいろいろな場面で実施することを期待

(1) 当該年度における研究開発の目標達成(見込み)状況及びアウトカム  
目標の達成に向けた取組みの実施状況

(5～1の5段階評価) : 評価3(評価点)

(総論)

社会実証を精力的に行っており、当初掲げた各技術課題に対して良好な結果を出しているが、システム全体としての達成状況を踏まえ、より適切な見直しを期待したい。

(コメント)

- 研究開発自体は順調に進展しているが、実用にはまだかなり距離があるため、ドメインごとのよりきめ細かい評価をお願いしたい。
- 社会実証を精力的に行っている。
- 全般的には予定をこなすのに手一杯で見直しが十分に行われていないように見受けられる。
- 概ね目標は達成されている。
- 当初掲げた各項目に対して、良好な結果を出している。
- コーパス(大量の対訳データ)の構築は順調であるとの印象を持った。

(2) 当該年度における研究資金使用状況

(5～1の5段階評価) : 評価3(評価点)

(総論)

実証実験を精力的に行い、コーパス(大量の対訳データ)の構築も予定通り進捗しているため、システムの性能向上のために必要な予算が適切に使用されている。

(コメント)

- 実証実験による性能向上に不可欠なデータ収集をはじめ、妥当な予算使用がなされている。
- コーパス(大量の対訳データ)の構築は予定通り進捗しており、適切な予算が使用されている印象。

### (3) 研究開発実施計画及びアウトカム目標の達成に向けた取組み

(5～1の5段階評価) : 評価3(評価点)

#### (総論)

目標を踏まえて、一部前倒しを行っているが、達成状況を踏まえて、適切な見直しを行うべき。各実験だけの記述ではなく、技術全体としての有用性、課題が判るような計画策定をお願いしたい。

#### (コメント)

- 目標を踏まえて、一部の分野では計画を前倒して進捗している。
- 全体としては、現時点での達成状況を踏まえて、適切な見直しを期待したい。
- 分野ごとの目標は概ね達成されている。
- 本年度までに判明した実験結果から妥当な目標設定がなされている。
- 各実験だけの記述ではなく、技術全体としての有用性、課題が判るような計画策定をお願いしたい。

### (4) 予算計画

(5～1の5段階評価) : 評価3(評価点)

#### (総論)

実証実験の進展に伴い配分の見直しを行っており、さらなる性能向上を目指した適切な予算計画と考えられる。

社会実証について昨年度に比べ、増額が少ないように思われる。

#### (コメント)

- 実証実験の進展に伴い、配分の見直しを行っている。
- 社会実証について、医療分野の増額だけではなく、その他の分野についての見直しも期待したい。
- さらなる性能向上を目指した適切な予算計画と考えられる。

## (5) 実施体制

(5～1の5段階評価) : 評価3(評価点)

### (総論)

ビジネス化検討WG等で連携が行われているため、実証実験としての課題を広く集められるような体制とすることを期待したい。

(各技術課題を横断的に見る)総合評価に向けた指標を確立することを期待したい。

### (コメント)

- ビジネス化検討WG等で、それなりの連携が行われているという印象。
- 各技術課題に対する実施体制は信頼できる体制であるため、次年度以降は総合評価に向けた指標の確立を期待したい。
- 実績のある機関による信頼できる体制である。
- 実証実験としての課題をより広く集められるような体制とすることを期待したい。